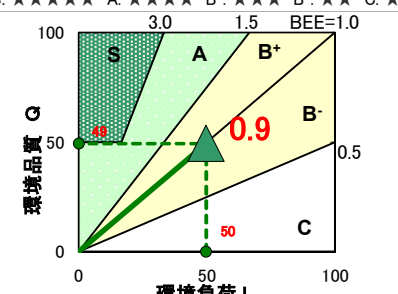
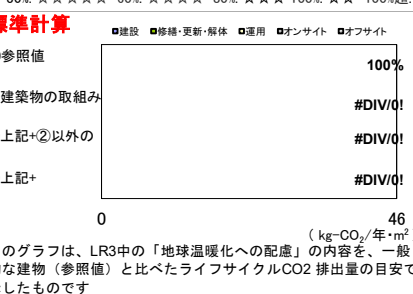
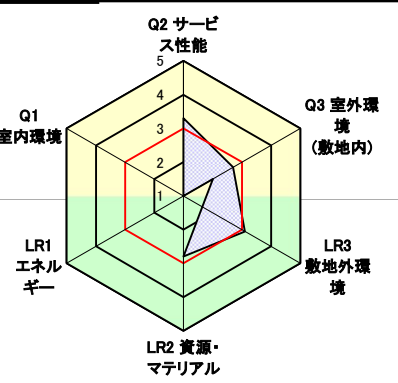


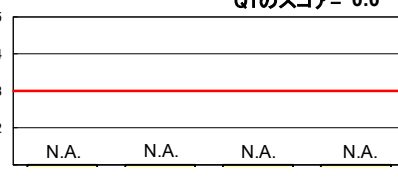
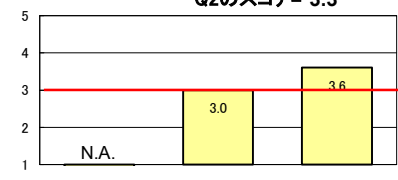
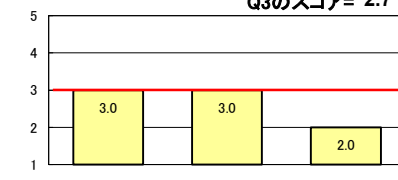
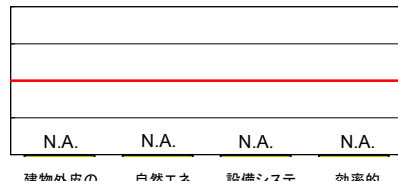
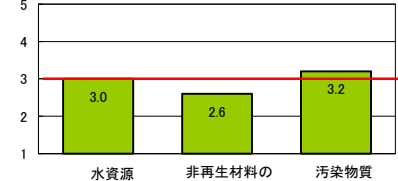
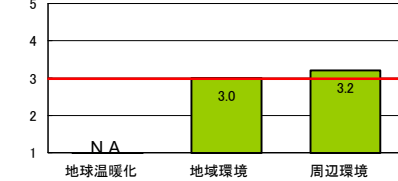
CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	(仮称)カネトモ新越後島営業倉庫	階数		
建設地	静岡県焼津市越後島字越後島572、	構造		
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員		
地域区分	7地域	年間使用時間		
建物用途	工場	評価の段階		
竣工年	2026年1月 予定	評価の実施日		
敷地面積	7,447 m ²	作成者		
建築面積	4,140 m ²	確認日		
延床面積	4,421 m ²	確認者		

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 0.9 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★ 	標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+  このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質		
Q1 室内環境 Q1のスコア= 0.0 	Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.3 	Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.7 
LR 環境負荷低減性		
LR1 エネルギー LR1のスコア= 0.0 	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.8 	LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.1 

3 設計上の配慮事項		
総合 これは、CASBEE静岡2021年SDGs対応版による評価		
Q1 室内環境 ※本倉庫は常温倉庫であるため、対象外である。	Q2 サービス性能 階高は、水下梁天端がGL+9.53mとし、階高に余裕をもたせた。 壁長さ比率を、0.07とし空間にゆとりを持たせた。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地の46.8%分の空地を設け、風の通り道を確保し、敷地内の温熱環境が良くなるよう配慮した。
LR1 エネルギー ※本倉庫は常温倉庫であるため、対象外である。	LR2 資源・マテリアル 断熱材は発泡剤を使わず、グラスウールを採用した。 鉄骨造のため、解体しやすい。	LR3 敷地外環境 卓越風向に対する建築物の見付面積比を22%とし、風通しが良くなるよう配慮した。また、敷地や建築物に対し十分な台数の駐車場を設置し、交通負荷が抑制できるよう配慮した。 隣等間隔指数0.94を確保し、夏季に敷地内を通る風が回復

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される